

歴史総合, 世界史探究

(60 分)

注 意 事 項

1. 試験問題は、問 1 ～問 35 まであります。

解答用紙(マークシート)には、問題番号が 1 ～50、選択肢が①～⑩まで印刷されていますが、解答にあたっては、問 1 ～問 35 までの各設問に指示された選択肢の数の中から選んで解答してください。

2. 解答する科目，受験番号，解答が正しくマークされていない場合は，採点できないことがあります。

問題 I

次の文章を読み、問 1～問 11 の各設問に答えなさい。

前 6 世紀頃の南アジアでは、ガンジス川流域で稲作を中心とした農業生産が拡大するとともに、商業も活発となり、城壁で囲まれた都市国家がいくつも生まれた。この中でも、特に有力だったのはコーサラ国とマガダ国であった。こうした社会的・経済的な変化の中で、新たな思想や宗教が生まれた。まず現れたのが(1)であり、輪廻転生という迷いの道から、人はいかに脱却するかという解脱について説いた。一方、前 5 世紀頃にシャーキャ(釈迦)族の王子として生まれた(2)は、(1)における業(カルマ)や輪廻、解脱の考えを深め、(3)を創始した。(2)は(3)において、心の内面から人々の悩みを解くことを重視し、苦の原因から離脱する正しい認識の方法(四諦)と正しい実践の方法(4)を説き、これらを実践して煩悩を捨て去ることで、解脱へと至ることができると説いた。

前 4 世紀には、マケドニアのアレクサンドロス大王が西北インドに進出し、各地にギリシア系の政権が誕生した。この混乱の中、前 317 年頃に武将(A)が創始者となって、(B)⁽⁵⁾を建てた。(B)はマガダ国のナンダ朝を倒した後、インダス川流域のギリシア勢力を一掃し、さらに西南インドとデカン地方を征服して、南アジアで最初の統一王朝となった。(B)の最盛期は(6)王の時代であり、征服活動による犠牲を悔いた(6)王は、(3)に強い影響を受け、帰依を深めた。そして、ダルマ(法、守るべき社会倫理)を理念とした統治と平穏な社会をめざし、領内の各地にダルマの大切さを説く詔勅を崖や石柱に刻んだ。また、仏典の結集(編纂)や各地への布教をおこなった。しかし、(6)王の死後、(B)は衰退し、前 2 世紀初頭に滅んだ。

(B)の滅亡後、北インドは政治的に不安定であったものの、(3)は商人などの都市民に支持され、インド各地で栄えた。しかし、(3)は、戒律や教えの解釈をめぐっていくつかの部派にわかれた。紀元前後には、衆生の救済を重視し、悟りや知恵を求める修行者を広く菩薩として信仰する(7)(3)がおこり、2 世紀頃にナーガールジュナ(竜樹)がその教理の基礎を理論化した。また、紀元後 1 世紀にはクシャーナ人が進出し、クシャーナ朝を建てた。クシャーナ朝は 2 世紀半ばのカニシカ王の時代が最盛期であり、中央アジアからガンジス川流域に至る地域を支配した。クシャーナ朝は交通路の要衝にあり、国際的な交易が活発におこなわれた。このような背景もあり、クシャーナ朝の保護を受けた(7)(3)は、ヘレニズム文化の影響を受け、(8)が生み出された。この(8)の様式について、西北インドで発展した美術様式は、東西交易路の⁽⁹⁾つて中央アジアから東アジアに広がった。3 世紀、クシャーナ朝はササン朝ペルシアの圧迫により衰退し、滅亡した。

4 世紀に入ると、グプタ朝がおこり、北インド全域を統治する大王国となった。グプタ

朝期には(3)も盛んとなり、(10)が(3)の教学の中心となった。一方、グプ
タ朝の時代には、民間の信仰や慣習を吸収して徐々に形成されていたヒンドゥー教が社会
に定着するようになった。⁽¹¹⁾

問 1 文中の空欄(1)に当てはまる語として、最も適切なものを次の①～④のうち
から一つ選びなさい。

- ① ウパニシャッド哲学 ② ストア派
- ③ サーンキヤ学派 ④ ヨーガ学派

問 2 文中の空欄(2)に当てはまる人物として、最も適切なものを次の①～④のう
ちから一つ選びなさい。

- ① ヴァルダマーナ ② ガウタマ＝シッダータ
- ③ 義 浄 ④ 玄 奘

問 3 文中の空欄(3)に当てはまる語として、最も適切なものを次の①～④のう
ちから一つ選びなさい。

- ① 拝火教 ② 回 教 ③ 仏 教 ④ 景 教

問 4 文中の空欄(4)に当てはまる語として、最も適切なものを次の①～④のう
ちから一つ選びなさい。

- ① 五 経 ② 八正道 ③ 三仏斉 ④ 五本山

問 5 文中の下線部(5)の(A)と(B)に当てはまる語の組み合わせとして、最も適切なもの
を次の①～④のうちから一つ選びなさい。

- ① (A)チャンドラグプタ (B)ヴァルダナ朝
- ② (A)ハルシャ＝ヴァルダナ (B)ヴァルダナ朝
- ③ (A)ハルシャ＝ヴァルダナ (B)マウリヤ朝
- ④ (A)チャンドラグプタ (B)マウリヤ朝

問 6 文中の空欄(6)に当てはまる人物として、最も適切なものを次の①～④のう
ちから一つ選びなさい。

- ① ダビデ ② アショーカ ③ ゼノビア ④ ソロモン

問 7 文中の空欄(7)に当てはまる語として、最も適切なものを次の①～④のう
ちから一つ選びなさい。

- ① 大 乗 ② 中 乗 ③ 小 乗 ④ 五 乗

問 8 文中の空欄(8)に当てはまる語として、最も適切なものを次の①～④のうちから一つ選びなさい。

- ① 氷 像 ② 石膏像 ③ 仏 像 ④ 騎馬像

問 9 文中の下線部(9)に関して、クシャーナ朝の支配下にあった西北インドで発展した美術様式について、最も適切なものを次の①～④のうちから一つ選びなさい。

- ① ビザンティン美術 ② ガンダーラ美術
③ マトゥラー美術 ④ ロマネスク美術

問10 文中の空欄(10)に当てはまる語として、最も適切なものを次の①～④のうちから一つ選びなさい。

- ① ヴィクラマシーラ僧院 ② ボロブドゥール寺院
③ アジャンター石窟寺院 ④ ナーランダー僧院

問11 文中の下線部(11)に関して、ヒンドゥー教に関する説明として、適切でないものを次の①～④のうちから一つ選びなさい。

- ① ヒンドゥー教は多くの神々を信仰する多神教である。
② ヒンドゥー教の主神は、ヴィシュヌやシヴァが挙げられる。
③ ヒンドゥー教は、マヌ法典に基づく宗教である。
④ ヒンドゥー教に関連する二大叙事詩として、サンスクリット語で書かれたマハーバータとラーマーヤナが挙げられる。

次ページ以降にも問題があります。

問題Ⅱ

次の文章を読み、問 12～問 23 の各設問に答えなさい。

6 世紀の西アジアでは、ササン朝とビザンツ帝国との間で、勢力を競い合っていたが、砂漠の広がるアラビア半島には多くのアラブ諸部族がおり、7 世紀前半になるとイスラーム教が広まり、アラブ人の諸部族が半島外にも急速に拡大するようになった。⁽¹²⁾

イスラーム教を旗印とするアラブ＝ムスリム軍は、第 2 代カリフ(後継者)ウマルの時代にササン朝を滅ぼし、ビザンツ帝国から(13)を奪った。その後、アラブ諸部族内でカリフの地位をめぐる対立が深まり、第 4 代カリフのアリーと対立しすでにカリフを名乗っていたシリア総督の(14)は、(15)を首都にウマイヤ朝を開き、それまでの慣習を破ってカリフ位の世襲を開始した。ウマイヤ朝のもとで、アラブ＝ムスリム軍はイベリア半島にも進出し、711 年に西ゴート王国を滅ぼしたが、732 年、メロヴィング朝フランク王国の宮宰、カール＝マルテルによって撃退された。⁽¹⁶⁾⁽¹⁷⁾

ウマイヤ朝が滅ぼされた後、750 年に(A)が誕生し(B)に新都を造営した。⁽¹⁹⁾(A)のもとでは、インドの数学がもたらされ、アラビア数字が生まれ、ギリシア語による医学・天文学・幾何学・倫理学・哲学の文献がアラビア語に翻訳された。特に(21)の哲学はイスラーム神学の形成に重要な役割を果たした。また、イスラーム教の信仰に対する関心も高まり、聖典『コーラン(クルアーン)』やムハンマドの言行についての伝承(ハディース)を扱う学問が発達した。⁽²²⁾

(A)のカリフらは、9 世紀初めからトルコ系マムルーク(奴隷軍人)を登用し、10 世紀になるとカリフの権力が弱まったことに乗じてシーア派を奉じるイラン系の軍事政権ブワイフ朝が(B)に入城した。ブワイフ朝は、(A)のカリフを意のままにあやつり、946 年に大アミールの称号を得ることで、(A)の支配は名目的なものとなった。その後ブワイフ朝は、11 世紀にトルコ系遊牧部族によって滅ぼされた。

ウマイヤ朝の一族は、イベリア半島に逃れ、その南部に後ウマイヤ朝を開いた。後ウマイヤ朝の成立により、イスラーム政権の分裂が始まった。⁽²³⁾

問12 文中の下線部⁽¹²⁾の説明として、適切でないものを次の①～④のうちから一つ選びなさい。

- ① ムスリムの信仰と行為の内容は、六信五行にまとめられた。
- ② 偶像を禁止した。
- ③ みずからを唯一神アッラーの言葉を預けられた預言者と考えたムハンマドは、622 年にメディナへ移住した。
- ④ ムハンマドは、ユダヤ教徒とキリスト教徒に信仰の自由を認めなかった。

問13 文中の空欄(13)に当てはまる場所として、最も適切なものを次の①～④のうちから一つ選びなさい。

- | | |
|-----------|------------|
| ① イラク・イラン | ② シリア・エジプト |
| ③ イラク・シリア | ④ イラン・エジプト |

問14 文中の空欄(14)に当てはまる人物として、最も適切なものを次の①～④のうちから一つ選びなさい。

- | | |
|-----------|----------|
| ① アブー・バクル | ② ウスマーン |
| ③ イマーム | ④ ムアーウィヤ |

問15 文中の空欄(15)に当てはまる都市として、最も適切なものを次の①～④のうちから一つ選びなさい。

- | | |
|---------------|---------|
| ① メディナ | ② ダマスクス |
| ③ コンスタンティノーブル | ④ コルドバ |

問16 文中の下線部(16)の説明として、適切でないものを次の①～④のうちから一つ選びなさい。

- ① アリーの血統を支持する人はシーア派と呼ばれ、ウマイヤ朝の支配に反対した。いっぽう、ウマイヤ朝を支持した人々のはのちにスンナ派と呼ばれた。
- ② 広大な領域を支配するにあたり、非イスラーム教徒に税を課したが、イスラーム教徒に改宗すれば免除された。
- ③ アラビア語を公用語とした。
- ④ アラブ人ムスリムによる異民族支配を国家の統治原理としていたことから「アラブ帝国」とも呼ばれた。

問17 文中の下線部(17)に関連する内容として、最も適切なものを次の①～④のうちから一つ選びなさい。

- | | |
|------------------|-------------|
| ① ニハーヴァンドの戦い | ② タラス河畔の戦い |
| ③ トゥール・ボワティエ間の戦い | ④ カタラウヌムの戦い |

問18 文中の空欄(A)に当てはまる語として、最も適切なものを次の①～④のうちから一つ選びなさい。

- | | |
|----------|----------|
| ① カラハン朝 | ② ガズナ朝 |
| ③ ムラービト朝 | ④ アッバース朝 |

問19 文中の下線部(19)の説明として、適切でないものを次の①～④のうちから一つ選びなさい。

- ① 税はキリスト教徒やユダヤ教徒が払う人頭税と、農地をもつ者が例外なく払う土地税などを整理した。
- ② 地方政権として中央アジアとイラン東北部にイラン系のサーマーン朝を成立させた。
- ③ 交通路の安全が確保され、各地との交易が発展した。
- ④ アブー・バクルの時代に最盛期を迎えた。

問20 文中の空欄(B)に当てはまる都市として、最も適切なものを次の①～④のうちから一つ選びなさい。

- ① バグダード ② カイロ ③ マラケシュ ④ デリー

問21 文中の空欄(21)に当てはまる人物として、最も適切なものを次の①～④のうちから一つ選びなさい。

- ① アリストテレス ② ソクラテス
- ③ プラトン ④ 孔子

問22 文中の下線部(22)の説明として、適切でないものを次の①～④のうちから一つ選びなさい。

- ① 『コーラン』を学ぶためのアラビア言語語学が発達した。
- ② イブン＝ハルドゥーンが、年代記『預言者たちと諸王の歴史』を編纂した。
- ③ ムハンマドが示した生き方を理想とし、それを基準に現実の問題に対応する法の体系がまとめられた。
- ④ 『千夜一夜物語』(『アラビアン＝ナイト』)には、ギリシア、アラビア、インド、イランなどに起源を持つ説話が集成されている。

問23 文中の下線部(23)に関連する説明として、適切でないものを次の①～④のうちから一つ選びなさい。

- ① 北部のキリスト教徒は以後約 800 年にわたって国土回復運動を続けた。
- ② 第 5 代カリフ、アブド＝アルマリクの時に最盛期を現出した。
- ③ 財政の疲弊や宰相の傀儡政治への不満から内戦が起こった。
- ④ 756 年に誕生した。

次ページ以降にも問題があります。

問題Ⅲ

次の文章を読み、問 24～問 35 の各設問に答えなさい。

独立直後のアメリカ合衆国は、北米大陸の東部のみを領土としたが、その後フランスから(24)を購入して領土を倍増したのち、スペインからフロリダを購入して、カリブ海にも到達した。一方、合衆国は通商問題をめぐって(25)をおこなった。戦争は戦前の状態を回復するかたちで講和されたが、結果として植民地期以来続いていた州ごとの独自意識が弱まり、アメリカ人としての自覚が強まった。また、戦争で産業革命が促進された。

戦争後、アメリカ合衆国はモンロー宣言で外交方針を定めた。国内では、白人男性全てに選挙権を与える州が増え、これを背景に、民衆重視をとなえて(26)が大統領に当選した。彼の時代には、大統領の持つ国民一般の代表としての性格が強まり、合衆国政治の民主化が進んだ。一方で、狩猟経済を営む先住民の土地を安価に購入し、白人入植者に売却して農地に転換させた。さらに、これに応じない先住民には新たに獲得した領土に保留地を設けて強制移住させる政策をとった。一部の先住民は武力で抵抗したが、鎮圧された。この結果、合衆国の農地は劇的に拡大したが、先住民は激減した。

19 世紀半ばには、アメリカ合衆国の西方への膨張(西漸運動)が、神に定められた(27)のスローガンのもと、合衆国はテキサスを併合した。その後、カリフォルニアを獲得して領土を太平洋岸に広げた。この結果、アメリカ合衆国は領土を拡大した。

1860 年の大統領選では、⁽²⁸⁾ 奴隷制拡大をめぐって民主党が分裂し、⁽²⁹⁾ 共和党のリンカンが勝利した。リンカンは奴隷制を原理上は否定しつつも、南部での奴隷制の即時廃止にも反対する姿勢を示して、南部の分離を阻止しようとした。しかし、61 年に南部の 7 州がアメリカ連合国(南部連合)を発足させて、ここにアメリカ合衆国は分裂し、⁽³⁰⁾ 1861 年～1865 年に戦争が起きた。この戦争の後、荒廃した南部の再建と社会改革が北軍の占領下で進められた。北部の資本家が工業を導入し、また、⁽³¹⁾ 合衆国憲法が修正された。ところが、経済面では農地を与えられないなどの⁽³²⁾ 人種問題は依然として解決されないままであった。

19 世紀になると、自然科学が飛躍的に発展した。産業発展のために新しい科学技術が必要とされ、国家が研究所や大学の理工学部などを新設し資金を投下して専門的な研究を促したことがその背景にあった。発明や発見は、工業に応用され、鋼鉄の製造や化学合成による肥料・染料の生産など、重化学工業による第二次産業革命が 1870 年代から始まった。⁽³³⁾ 巨額の資金を株式で集め、銀行と国家が指導力を持ち、少数の巨大な独占企業が支配する時代⁽³⁴⁾ に変わった。この動きを先導するアメリカでは、現代にまでその名を轟かせている大企業が創業した。

アメリカは、人種のるつぼやサラダボウルと呼ばれるように、多民族国家の象徴だといっているだろう。19 世紀は第二次産業革命による政情不安定、貧困や飢餓、社会的不満などが原因で、⁽³⁵⁾ 「黄金の扉」を求めて国外から多数の移民が到来し、ニューヨーク市内の

エリス島に移民のための入国管理事務所が設置された。

問24 文中の空欄(24)に当てはまる語として、最も適切なものを次の①～④のうちから一つ選びなさい。

- ① ニューヨーク
- ② ルイジアナ
- ③ カリフォルニア
- ④ イリノイ

問25 文中の空欄(25)に当てはまる語として、最も適切なものを次の①～④のうちから一つ選びなさい。

- ① クリミア戦争
- ② 第二次世界大戦
- ③ アメリカ＝イギリス戦争
- ④ アメリカ＝メキシコ戦争

問26 文中の空欄(26)に当てはまる人物として、最も適切なものを次の①～④のうちから一つ選びなさい。

- ① ジェファソン
- ② クリントン
- ③ ジャクソン
- ④ ハリソン

問27 文中の空欄(27)に当てはまる語として、最も適切なものを次の①～④のうちから一つ選びなさい。

- ① 明白なる運命
- ② 諸国民の春
- ③ トラトラトラ
- ④ 代表なくして課税なし

問28 文中の下線部(28)に関して、適切でないものを次の①～④から一つ選びなさい。

- ① 金鉱が発見され、国内や世界から多数の人が到来してゴールドラッシュが起きた。
- ② 1846年にオレゴンを併合した。
- ③ ロシアからアラスカを購入した。
- ④ フロンティアの消滅が宣言されたのは20世紀に入ってからである。

問29 文中の下線部(29)に関して、リンカン大統領の主張として、最も適切なものを次の①～④から一つ選びなさい。

- ① 人民の、人民による、人民のための政治
- ② 鉄のカーテン
- ③ 私には夢がある
- ④ アメリカ合衆国を再び強い国にする

問30 文中の下線部(30)に関して、この戦争として、最も適切なものを次の①～④から一つ選びなさい。

- ① ゲティスバーグの戦い ② 南北戦争
- ③ 第一次世界大戦 ④ 冷たい戦争

問31 文中の下線部(31)に関して、最も適切なものを次の①～④から一つ選びなさい。

- ① 正式に奴隷制は廃止された。
- ② 秘密結社が組織され、社会が健全化した。
- ③ 男女平等社会が実現した。
- ④ 共和党と民主党の対立は無くなった。

問32 文中の下線部(32)に関して、アメリカの人種問題に関連している人物として、最も適切なものを次の①～④から一つ選びなさい。

- ① ストウ ② ディーゼル ③ レントゲン ④ 北里柴三郎

問33 文中の下線部(33)に関して、このような状況を何と呼ぶか、最も適切なものを次の①～④から一つ選びなさい。

- ① カルテル ② 保護貿易
- ③ 独占資本主義 ④ 覇権主義

問34 文中の下線部(34)について、19世紀に創立したアメリカの大企業として、適切でないものを次の①～④から一つ選びなさい。

- ① スタンダード石油株式会社(石油)
- ② カーネギー社(鉄鋼)
- ③ コカ・コーラ社(清涼飲料)
- ④ クルップ社(鉄鋼)

問35 文中の下線部(35)について、19世紀にアメリカに到来した移民比率のうち、最もその比率が低いものを次の①～④から一つ選びなさい。

- ① ドイツ人 ② アイルランド人
- ③ イタリア・ポーランド人 ④ 中国人